

令和 3 年 6 月 1 6 日

施設代表者様
看護部長様

公益社団法人兵庫県看護協会西播支部
支部代表 藤原 恵子
地域連携委員会委員長 清水 理恵

兵庫県看護協会西播支部「看護情報提供書」の改訂について（ご案内）

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は兵庫県看護協会西播支部の運営につきまして、ご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、西播支部では、以前より患者さんへの看護ケアの提供を継続していくことを目的に、地域の中で統一した看護情報提供書を活用してまいりました。社会背景や医療提供体制の変化に応じ、情報共有ツールとして看護情報提供書の活用方法も多様化し、転院時の病院間の情報共有だけでなく、訪問看護師やケアマネージャーへの情報提供としても活用しており、診療所等の看護師への情報提供の必要性も高まっております。

看護情報提供書は、1997年に先駆的保健活動事業として作成され、地域医療連携室が開設された2000年ごろに必要性も高まり、西播支部においても地域連携委員会が中心となり、看護情報提供書の見直しが行われてきました。2014～2016年度の改訂では、患者さんの希望や意思決定等の情報が継続されるよう項目を整理し、2019年～2020年の改訂では、研修等のアンケート結果や訪問看護師やケアマネージャーとのヒヤリング内容を踏まえ、書き方のポイントを追加し、より活用しやすいよう工夫をしました。

2040年に向けた兵庫県看護協会のあり方として示された、目指す看護「時空を超えて創造する、つなぐ・つながる看護」の提供のためのも、看護情報提供書を是非ご活用いただき、地域の中での看看連携の充実を図っていきたいと思います。

添付資料（兵庫県看護協会ホームページの西播支部欄に掲載）

- 1) 看護情報提供書（2020.1.16改訂版）
- 2) 訪問看護師・ケアマネージャーの視点を踏まえた看護情報提供書 書き方のポイント